

東海村歴史と未来の交流館 年報

—令和 5（2023）年度—

第 3 号

東海村歴史と未来の交流館

目 次

I	施設概要	1
1	施設及び利用案内	1
2	組織・職員	2
3	入館者の推移	3
4	館の運営	3
II	展 示	4
1	基本展示①（展示室 1）	4
2	基本展示②（展示室 2）	6
3	企画展示	8
4	展示解説	9
III	教育普及	10
1	学校連携事業（ジョイント授業）	10
2	とうかいまるごと博物館事業	11
3	とうかい子どもキャンパス事業	16
IV	交流事業・施設活用	18
1	にぎわいづくり事業	18
2	交流事業（関連団体利用）	18
3	視察等受入	19
V	情報発信・広報	20
1	情報発信・広報ツール	20
2	発行物	20
3	メディア掲載	21
VI	文化財	22
1	資料の収集（令和 5 年度新規収蔵資料）	22
2	資料の特別利用	22
3	保存・管理	23
4	調査・研究	24
5	指定文化財等一覧	24
	【参考資料】 東海村歴史と未来の交流館条例	28

I 施設概要

1 施設及び利用案内

- (1) 名 称 東海村歴史と未来の交流館
- (2) 所 在 地 茨城県那珂郡東海村大字村松768番地38
- (3) 開 館 日 令和3年7月24日
- (4) 敷地面積 6,669㎡
- (5) 建 物 建築面積 2,664㎡／延床面積 2,836㎡
鉄筋コンクリート造一部鉄骨造地上1階建て（一部2階建て）
展示室1（106㎡）、展示室2（106㎡）、企画展示室（66㎡）、活動室1（46㎡）、活動室2（75㎡）、郷土研究室（74㎡）、交流スペース（223㎡）、資料調査室（85㎡）、交流広場（1,454㎡）、東屋（50㎡）、カフェ（50㎡）
- (6) 開館時間 午前9時から午後7時（土・日曜日、祝日は午後5時）まで
- (7) 休 館 日 月曜日（月曜日が祝日の場合は、翌平日）、祝日の翌平日、
年末年始（12月29日から1月3日まで）
- (8) 入 館 料 無料
- (9) 併設カフェ 事業者 KUROMATSU COFFEE（有限会社カピアン）
開店時間 歴史と未来の交流館開館日の午前9時から午後5時（ラストオーダー午後4時30分）まで
※第4火曜日は定休日



(10) 交通案内

- ▶ J R東海駅から徒歩約10分
- ▶ 東海スマートICから自動車で約10分
- ▶ 駐車場は施設向側の共用駐車場（約100台）
※敷地内に多目的駐車場3台分

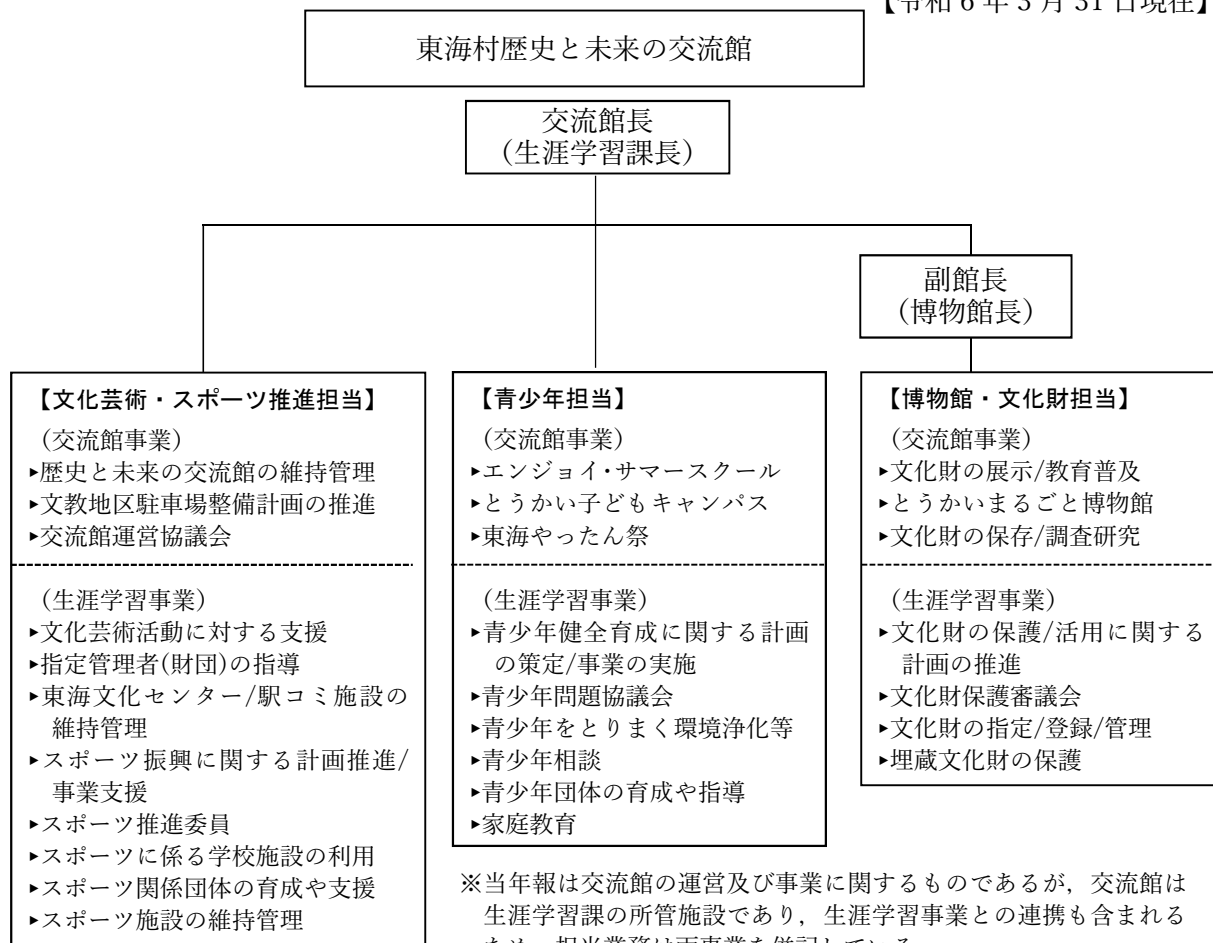


2 組織・職員

(1) 運営体制

館長	1 名
副館長（博物館長）	1 名（会計年度任用職員）
文化芸術・スポーツ推進担当	6 名（うち会計年度任用職員 1 名）
青少年担当	7 名（うち会計年度任用職員 4 名）
博物館・文化財担当	11 名（うち会計年度任用職員 4 名）

【令和 6 年 3 月 31 日現在】



(2) 運営協議会

協議会は施設の事業計画や実施状況などについて年 2 回程度、分科会は協議の必要に応じて随時開催する。委員は 10 名以内とし、任期は 2 年となっている。令和 5 年度は 2 回開催。

期日	協議事項
5 月 17 日（水）	・ 令和 4 年度事業報告について ・ 令和 5 年度事業計画（案）について
10 月 26 日（木）	・ 令和 5 年度（下半期）の事業計画について ・ 令和 6 年度の事業計画について

3 入館者の推移

年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
R3	—	—	—	3,086	4,609	243	3,532	3,618	2,529	1,941	1,527	2,666	23,751
R4	2,840	2,333	2,769	4,170	3,771	2,605	3,140	6,534	2,518	2,297	2,353	2,136	37,466
R5	3,254	2,417	3,024	4,411	6,970	4,886	3,757	4,940	3,227	3,717	3,510	555	44,668

※3/6～3/31 機器不具合のためカウントなし

4 館の運営

令和5年度の館運営に係る主な経費は以下のとおり。

項目		内訳	予算額	決算額
事業費	歴史と未来の交流館運営協議会運営事業	委員謝礼，実費弁償（交通費）	92,000	74,260
	エンジョイ・サマースクール開催事業	スタンプカード印刷代	303,000	302,500
	とうかい子どもキャンパス事業	講師謝礼，消耗品等	859,000	690,503
	東海やったん祭補助事業	やったん祭補助金	1,100,000	463,176
	基本展示・特別展示事業	消耗品，ポスター印刷，図録印刷，特別展制作委託等	3,408,000	2,917,145
	「とうかいまるごと博物館」実施事業	消耗品，ポスター印刷，まる博リーフレット・まる博ジャーナル印刷等	2,908,000	2,620,190
	石神城跡史跡整備事業	調査整備委員会委員謝礼，史跡内竹伐採等	10,565,000	8,413,077
	文化財保護事業費補助事業	文化財保護奨励報奨金，文化財保護事業費補助金	2,471,000	2,244,000
	埋蔵文化財発掘調査事業	文化財保護専門員等（会計年度任用職員）給与，文化財調査委託等	10,363,000	6,915,892
	史跡・文化財等調査管理事業	史跡・公園管理業務委託，文化財調査委託等	10,360,000	8,883,989
	宇宙線ミュオンによる古墳探求プロジェクト推進事業	検出器制作委託料，測量業務委託料等	11,640,000	10,263,780
事業費計			54,069,000	43,788,512
施設管理費	報酬等	会計年度任用職員等報酬（博物館関連）	10,856,000	9,650,479
	負担金	博物館協会加入負担金	40,000	39,500
	需用費	消耗品費，光熱水費等	20,449,000	19,709,692
	役務費	通信運搬費，手数料等	1,966,000	1,798,130
	委託料	清掃，植栽管理，設備点検等	14,263,000	13,640,000
	使用料及び賃借料	防犯カメラ，AED等	2,106,000	2,103,352
管理運営費計			49,680,000	46,941,153
合 計			103,749,000	90,729,665

（単位：円）

Ⅱ 展 示

総合テーマを「多様な人・もの・文化の交流により誕生した“開かれたムラ”」とする基本展示と、村の歴史や自然を様々なテーマで展示する企画展示で構成。

1 基本展示①（展示室 1）

壁のない明るくオープンな空間で、「水辺のムラ東海村の風土」という小さな東海村を再現したエリアと体験・体感エリアから成り、村の自然環境とそ中でつくられた風土を楽しく学ぶことができる。季節やテーマに合わせ、年4回の展示替えを行うとともに関連ワークショップやミニイベントを行う「まる博マルシェ」も開催。人の歴史は自然環境と密接につながっていることを村の自然の特徴と歴史から学ぶ。

（1）水辺のムラ東海村の風土

東海村の地形を模した絨毯の上に、村の自然環境の特徴とその場所で見られる歴史を展示。講座の成果や来館者からの情報を随時追加し、常に変化する展示としている。

○主な構成

- ・絨毯…東海村の地形を低地や台地、海や川で異なる色や素材で表現。
 - ・擬木…村で見られる人が作った3種類の林（水害防備林・河畔林ーメダケ、砂防林ークロマツ、雑木林ー里山）を表現。四季に応じて、雑木林に桜、メダケ林にサギのコロニーなど変化する。
 - ・景観イラスト…村の中心から北側（久慈川）と東側（太平洋）を俯瞰した景観イラスト。その時々に見られる動植物の情報を展示。
 - ・歴史BOX…箱の中にその場所の歴史を展示。四季に応じて、各BOXの景観写真が変化する。
- （協力：東海村写真連盟）

Story 1	東海村が深海の底だった時代
Story 2	有力者が生まれた時代
Story 3	石神城の時代
Story 4	海辺に伝説のムラがあった時代
Story 5	砂との戦いの時代
Story 6	那珂台地のサツマイモの歴史 干し芋のたどった道




（2）体験・体感エリア


年に4回、テーマに応じた展示やマルシェ、ワークショップを開催。

中央には「まる博テーブル」と呼ばれる直径1.7mの円形テーブルを設置。テーマに応じて村の地図や航空写真、コンタ模型を設置できる。地図を重ねてみることもできる他、マグネットがつく仕様になっており、古墳の位置やホテル観測点などテーマに応じた情報をクリップ付きマグネットに挟んで立たせることもできる。また、半分に割ることができるようになっており、断面には地層概念図と各地層の古環境復元図が配置されている。


■夏季展示（7月～9月）

水辺のムラ 東海村の風土	体験・体感エリア （まる博マルシェ）	関連ワークショップ・ まる博イベント等
<p>▼文化的景観 「夏」 （季節の展示）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・擬木：サギ山、青葉 ・吊もの：ツバメ 	<p>▼村松軌道を走らせよう</p> <p>主な展示品：村松軌道機関車 （1/1 スケール）、村松軌道機関車 組立図</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・東海村鉄道フェス（7/22） ・鉄道の名門「岩倉高校」がやってくる！（8/11、26） ・親子鉄道講座（9/2）


■秋季展示（10月～11月）

水辺のムラ 東海村の風土	体験・体感エリア （まる博マルシェ）	関連ワークショップ・ まる博イベント等
<p>▼文化的景観 「秋」 （季節の展示）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・擬木：紅葉 ・吊もの：サケ、トビ 	<p>▼アドベンチャーinビレッジ★東 海村の森を冒険せよ</p> <p>主な展示品：動物標本 ピタゴラどんぐり</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・博物館長と歩く植物観察会 紅葉のしくみ（10/28） ・博物館長と行く 木の実ひろい（11/18） ・博物館長と歩く植物観察会 果実と種子（11/25）

■冬季展示（12月～3月）

水辺のムラ 東海村の風土	体験・体感エリア （まる博マルシェ）	関連ワークショップ・ まる博イベント等
<p>▼文化的景観 「冬」 （季節の展示）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・擬木：冬芽 ・吊もの：小鳥、ウミネコ 	<p>▼発掘された東海村一城と古墳－</p> <p>主な展示品：戸ノ内古墳出土品 石神城跡出土品</p> <p>博物館の未来にさわろう （茨城大学梅津研究室による展示）</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・石神城跡発掘調査現地説明会（2/10）

■春季展示（3月～5月）

水辺のムラ 東海村の風土	体験・体感エリア (まる博マルシェ)	関連ワークショップ・ まる博イベント等
▼文化的景観「春」 (季節の展示) ・擬木：桜 ・吊もの：メジロ、ヒヨドリ 	▼さくら色・いろ - みんなのさくら - 主な展示品：村内桜分布図マップ みんなのさくら写真 (募集した写真) 松村任三資料	・講演会「東海村そして茨城県の名桜 - 記録の系譜」 (3/24 講師：坂野秀司氏) ・博物館長と行く桜ツアー(3/30)

2 基本展示②（展示室2）

『人々が紡ぐ東海村の物語～人・もの・文化の交流と開かれたムラ』という題の一冊の本に見立てて、縄文時代から近現代までを実物資料を中心に6つの章で構成した展示としている。一部はトピックス展として年2回ほど展示替えを行う。「交流」をキーワードに、物語仕立てで村の歴史の特徴を展示することで、より深い興味をもって展示品を鑑賞し、それぞれが村の歴史を考えるきっかけとなることを意図している。

■第1章 照沼のとある青年の物語

縄文時代に水辺に誕生したムラ（堀米A遺跡）から出土した糸魚川産の翡翠や異なる地域の特徴を合わせ持つ土器等から、他地域との交流を描く。

○縄文時代

○主な展示品

翡翠製大珠・縄文式土器（堀米A遺跡）、石棒・土偶（御所内貝塚）



■第2章 水辺の王の物語

太平洋の入り江に面する古墳の副葬品に、遠く離れた地で生産されたものや海洋民を示すものがあることから、被葬者の海を介した交流について描く。

○古墳時代

○主な展示品

埴輪（権現山古墳・戸ノ内古墳・舟塚1号墳ほか）、須恵器（権現山古墳）



■第3章 砂と塩の物語

海岸沿いの製塩遺跡から出土した考古資料や人骨のDNA分析結果を基に、様々な地域の人々が出入りする海辺のムラの姿を描く。

○中世～近世

○主な展示品

陶磁器・灯明具・硯・サイコロ・貝ほか（村松白根遺跡）



■第4章 旅人の物語

水辺が作り出した聖地・景勝地である村松地区が、人々の往来によって発展していく様子を描く。

○中世～現代

○主な展示品

近世の虚空蔵堂と真崎浦絵図、村松山虚空蔵堂の景、常陸国村松山勝景図（全て原資料は村松山虚空蔵堂蔵、複製）、村松山奉納経（個人蔵、複製）



■第5章 村人の物語

当時の村の人々の暮らしがみえるような資料を展示。

一部はトピックス展示として年2回ほど展示替えを行う。

○主な展示品

亀下村年貢割付状（亀下区有文書）

照沼家住宅主屋模型

：「村松軌道」をテーマに、令和5年8月から令和5年11月まで展示。

：「戦争と東海村」をテーマに、令和5年12月から令和6年2月まで展示。

：「理科教育の歴史」をテーマに令和6年3月から展示中。



■第6章 開かれたムラの物語

東海村に日本で初めて設置された国立結核療養所・村松晴嵐荘と日本原子力研究所。それを契機に全国から集まった村の新住民と旧住民の交流、文化の創造を描く。

○近代～現代

○主な展示品

一人々の想い一言の葉サイコロ、東海駅看板、東海まつりハッピー



3 企画展示

基本展示だけでは伝えきれない村の歴史や自然を、様々なテーマで企画展示。令和5年度は4回開催。

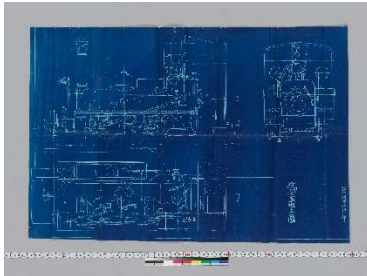
(1) 夏季企画展「村を走った幻の小さな鉄道 - 村松軌道 - 」

わずか数年間しか走っていない幻の鉄道の機関車組立図や線路の展示を通じ、実在していた鉄道であるということを紹介した。

【会期】令和5年7月22日～令和5年9月24日

【関連企画】

- ・古文書講座「村松軌道をつくった人々」(令和5年8月17日 講師：高増慧氏)
- ・講演会「村松軌道を推論する」(令和5年9月16日 講師：山内玄氏)



(2) 秋季企画展「森に生きる村人たち」

私たちは森とどのように生きてきたのか、太古の森から砂防林、ほしいもづくりまで森との関係をたどった。

【会期】令和5年10月28日～令和5年12月28日

【関連企画】

- ・ミュージアムトーク「おもしろ理科先生によるミュージアムトーク」
(令和5年11月26日 講師：吉武和治郎氏)
- ・展示解説「東海村の森を冒険せよ」(令和5年12月2日 講師：安嶋隆氏)



(3) 冬季企画展「発掘!! いばらき 2023－茨城県教育財団調査遺跡紹介展－」

茨城県教育財団で発掘調査を行った遺跡を展示にて紹介した。

【会期】令和6年2月1日～令和6年2月25日

【関連企画】

- ・講演会「中世城館の展開－茨城県内の変遷」(令和6年2月23日 講師：齋藤慎一氏)

(4) 春季企画展「新規収蔵品展－記憶のカケラ－」

新規収蔵資料の中から昔懐かしいマッチ箱などの収蔵品を紹介した。

【会期】令和6年3月23日～令和6年5月31日

4 展示解説

(1) 展示解説の実施

展示室1・2の展示解説に加え、各回で異なるテーマを設けて定期的に実施した。また、団体見学等において、希望に応じて随時実施した。

実施日	内容	参加者数
令和5年8月17日	展示解説 村松軌道をつくった人々(古文書講座として開催)	9
令和5年12月2日	展示解説 東海村の森を冒険せよ	7

(2) 展示ガイドの発行

展示全体の概要を伝える「展示ガイド」及び展示の物語ごとに作成した展示リーフレットを発行した。リーフレットを集めることで、来館者がオリジナルの図録としてコレクションできる仕組みとしている。

(3) ポケット学芸員の導入

展示を補完する仕組みとして、ポケット学芸員を導入。展示室1・2の展示に計31箇所の説明ポイントを設置。英語解説も掲載。一部、水戸ホーリーホック東海村PR大使による解説を導入。



[日本語版]

[英語版]



Ⅲ 教育普及

1 学校連携事業（ジョイント授業）

学習指導要領における学習のねらいを踏まえて、総合学習や社会科の授業において、ふるさとの歴史や地域資源、環境に興味・関心を深められるよう、展示・収蔵品や体験事業を活用した学習プランや学習教材を提供し、村内小中学校の教育活動との連携を図っている。

令和5年度実施一覧 全24回／延べ1,483名

No.	実施日	学校名	単元・実施内容	参加者数
1	5月31日	村松小学校	総合「村松小学校の環境政策課になろう」	35
2	6月22日	舟石川小学校	社会「博物館へ行こう」	84
3	6月28日	白方小学校	総合「歴史発見東海村」	85
4	6月28日	中丸小学校	総合「絆北側緑地自然観察」	115
5	7月4日	石神小学校	総合「学芸員による講話」	40
6	7月12日	白方小学校	総合「歴史と未来の交流館見学会」	85
7	7月14日	石神小学校	総合「石神城址公園自然観察会」	42
8	9月5日	照沼小学校	理科「水生生物観察会」	20
9	9月21日	白方小学校	総合「東海村に古くからあるもの」	83
10	9月29日	照沼小学校	総合「干拓について」	10
11	10月4日	照沼小学校	総合「まち探検」	10
12	10月4日	東海中学校	理科「生物多様性」①	185
13	10月5日	中丸小学校	総合「まち探検」	11
14	10月12日	中丸小学校	総合「あきとあそぼう」	100
15	10月13日	中丸小学校	総合「身近な施設について学ぼう」	20
16	10月13日	石神小学校	総合「東海村の歴史」	42
17	11月1日	村松小学校	生活「村松小学校の環境政策課になろう」	35
18	11月2日	中丸小学校	総合「絆北側緑地自然観察秋バージョン」	115
19	11月14日	東海中学校	理科「生物多様性」②	185
20	12月8日	石神小学校	総合「秋の自然観察会」	42
21	1月17日	照沼小学校	総合「昔の遊び、昔の暮らし」	20
22	1月17日	照沼小学校	総合「照沼家見学」	35
23	1月26日	石神小学校	総合「石神城址公園解説」	40
24	2月2日	石神小学校	総合「むかしの暮らし」「村の移り変わり」	44
参加者数合計				1,483

2 とうかいまるごと博物館事業

38 km²というコンパクトな面積の中に城跡や古墳、海や川など多くの歴史や自然を語るものが存在する東海村の特徴を活かし、村内全域を博物館として捉え、東海村全体をまるごと体験し・遊び・学ぶことで、郷土への理解を促進し、郷土愛を醸成する。

○村内住民活動団体や企業などの様々な主体と連携し、講座やフィールドワーク、体験などのプログラムを提供。

○東海村を研究する「東海村歴史と未来の交流館研究員（通称：まる博研究員）」の養成（人材育成）。村内在住・在勤の高校生以上から募集し、養成講座・専門講座を実施。

◆令和5年度講座等一覧 125 講座／延べ参加者 30,837 名

No.	講座等名	期日	参加者数	活動団体
交流館主催講座等 61 講座				
【展示・まる博マルシェ関連ほか】46 講座				
1	石神小野崎氏を解明する 1	4 月 9 日	49	生涯学習課
2	古文書講座 照沼家文書 江戸時代のボリス	4 月 15 日	18	生涯学習課
3	石神小野崎氏を解明する 2	4 月 16 日	48	生涯学習課
4	石神小野崎氏を解明する 3	4 月 23 日	46	生涯学習課
5	天神山城を歩く会	5 月 14 日	30	生涯学習課
6	講座 古墳って何？－東海村の古墳の謎にせまる－	5 月 21 日	40	生涯学習課
7	村史を読む 1	6 月 9 日	10	生涯学習課
8	ホタル観察会	6 月 9 日	67	生涯学習課
9	古文書講座 亀下村佐藤家のルール	6 月 15 日	17	生涯学習課
10	村史を読む 2	7 月 7 日	10	生涯学習課
11	東海村鉄道フェス	7 月 22 日	132	生涯学習課
12	ナゾを解いて暗号を解読せよ！ まる博謎解きミッション	7 月 22 日～ 8 月 31 日	156	生涯学習課
13	幻の機関車「村松軌道」の廃線跡を歩こう！	7 月 22 日～ 8 月 31 日	1,000	生涯学習課
14	古代人体験 埴輪づくり	7 月 30 日	30	生涯学習課/（協力：真崎の未来を考える会）
15	幻の巨大ワラ人形 大助人形づくり	8 月 4 日	10	生涯学習課
16	鉄道フェス 鉄道の名門「岩倉高校」がやってくる！	8 月 11 日	115	生涯学習課
17	古文書講座 村松軌道をつくった人々	8 月 17 日	9	生涯学習課
18	村史を読む 3	8 月 18 日	10	生涯学習課
19	鉄道フェス 鉄道の名門「岩倉高校」がやってくる！	8 月 26 日	104	生涯学習課
20	親子鉄道講座	9 月 2 日	27	生涯学習課
21	村史を読む 4	9 月 15 日	10	生涯学習課
22	講演会 村松軌道を推論する	9 月 16 日	66	生涯学習課
23	東海村てつどう大作戦	9 月 23 日	1,000	生涯学習課

No.	講座等名	期日	参加者数	活動団体
24	村史を読む 5	10 月 13 日	10	生涯学習課
25	古文書講座 むかしの農業	10 月 19 日	9	生涯学習課
26	おもしろ理科先生による ミュージアムトーク	10 月 29 日	8	生涯学習課
27	脱穀体験	11 月 4 日	10	生涯学習課
28	まぼろしの村松軌道をたどる小さな旅①	11 月 4 日	20	生涯学習課
29	村史を読む 6	11 月 10 日	20	生涯学習課
30	まぼろしの村松軌道をたどる小さな旅②	11 月 18 日	20	生涯学習課
31	博物館長と行く木の実ひろい	11 月 18 日	10	生涯学習課
32	おもしろ理科先生による ミュージアムトーク	11 月 26 日	8	生涯学習課
33	中世佐竹氏の謎を解明する 【秀郷流藤原氏と佐竹氏はどう競合したか】	11 月 26 日	60	生涯学習課
34	中世佐竹氏の謎を解明する 【鎌倉時代に佐竹氏はどこにいたのか】	12 月 3 日	60	生涯学習課
35	村史を読む 7	12 月 8 日	10	生涯学習課
36	古文書講座 東海村と赤穂浪士	12 月 14 日	15	生涯学習課
37	とうかい子どもキャンパス 「ハチの社会生活のふしぎ」	12 月 16 日	21	生涯学習課
38	中世佐竹氏の謎を解明する 【南北朝内乱で佐竹氏はいかに復活したか】	12 月 24 日	60	生涯学習課
39	中世佐竹氏の謎を解明する 【室町期「佐竹の乱」はなぜ起きたのか】	1 月 7 日	60	生涯学習課
40	村史を読む 8	1 月 12 日	10	生涯学習課
41	中世佐竹氏の謎を解明する 【戦国期「佐竹の乱」をどう克服したのか】	1 月 14 日	60	生涯学習課
42	中世佐竹氏の謎を解明する 【「部垂の乱」で佐竹氏と在地勢力はいかに戦ったか】	2 月 4 日	60	生涯学習課
43	村史を読む 9	2 月 9 日	10	生涯学習課
44	古文書講座 江戸時代 石神外宿の自粛ムード	2 月 15 日	9	生涯学習課
45	村史を読む 10	3 月 8 日	10	生涯学習課
46	春季企画展講座「東海村そして茨城県の名桜－記録の系譜」	3 月 24 日	23	生涯学習課
【展示解説ツアー・バックヤードツアー】2 講座				
47	ナイトミュージアム	8 月 23 日	36	生涯学習課
48	展示解説 東海村の森を冒険せよ	12 月 2 日	7	生涯学習課
【博物館長講座】13 講座				
49	博物館長と歩く植物観察会「桜ウォーク」	4 月 22 日	18	生涯学習課
50	博物館長と歩く植物観察会「あぜ道の植物」	5 月 27 日	20	生涯学習課
51	博物館長と歩く植物観察会「雑木林の植物」	6 月 24 日	14	生涯学習課
52	博物館長と歩く植物観察会「海浜植物」	7 月 22 日	16	生涯学習課

No.	講座等名	期日	参加者数	活動団体
53	博物館長と歩く植物観察会「湿地の植物」	8月26日	10	生涯学習課
54	博物館長と歩く植物観察会「水辺の植物」	9月23日	17	生涯学習課
55	博物館長と歩く植物観察会「紅葉のしくみ」	10月28日	15	生涯学習課
56	博物館長と歩く植物観察会「果実と種子」	11月25日	18	生涯学習課
57	博物館長と歩く植物観察会「シダ植物を見分ける」	12月23日	8	生涯学習課
58	博物館長と歩く植物観察会「冬芽と樹皮」	1月27日	13	生涯学習課
59	博物館長と歩く植物観察会「社寺林の樹木」	2月24日	20	生涯学習課
60	博物館長と歩く植物観察会「春の植物」	3月23日	17	生涯学習課
61	春季企画展講座「博物館長と行く桜ツアー」	3月30日	15	生涯学習課
協力団体主催講座 56 講座				
62	磯の生き物観察会	5月21日	65	東海村の環境調べ隊
63	プレゼン教室で楽しく環境問題を学ぼう	7月24日	25	東海村の環境調べ隊
64	夜の雑木林の虫の観察会	7月29日	40	東海村の環境調べ隊
65	昼の雑木林の虫の観察会	8月6日	35	東海村の環境調べ隊
66	虫博士	8月8日	40	東海村の環境調べ隊
67	ビブリオバトルを見よう	8月18日	40	東海村の環境調べ隊
68	夏の天体観測会	8月26日	50	東海村の環境調べ隊
69	キノコ観察会	10月29日	46	東海村の環境調べ隊
70	探鳥会	12月3日	28	東海村の環境調べ隊
71	天体観測会	12月10日	45	東海村の環境調べ隊
72	探鳥会	1月14日	31	東海村の環境調べ隊
73	探鳥会	2月11日	21	東海村の環境調べ隊
74	J-PARC ハローサイエンス 中性子が明かす物質のミクロな"動き"	4月26日	28	J-PARCセンター
75	J-PARC ハローサイエンス 毎分 85 兆個のミュオン、作ります	5月26日	34	J-PARCセンター
76	J-PARC 講演会 いよいよ始まるハイパーカミオカンデ プロジェクト	7月1日	1,142	J-PARCセンター
77	J-PARC ハローサイエンス ミュオン、冷えています。	7月28日	39	J-PARCセンター
78	J-PARC ハローサイエンス 今更だけど"ビーム"って何？	8月25日	37	J-PARCセンター
79	J-PARC 施設公開 (J-PARC ハローサイエンス) J-PARC の紹介、小惑星リュウグウの石をミュオンで見る 他	10月1日	350	J-PARCセンター
80	J-PARC ハローサイエンス 重イオンビームで超高密度物質をつくる？	10月27日	23	J-PARCセンター
81	J-PARC ハローサイエンス ミュオンを使ったイメージングあれこれ	12月22日	46	J-PARCセンター
82	J-PARC ハローサイエンス 世界の大強度陽子加速器があるのは『アレ』のおかげです！	1月26日	34	J-PARCセンター

No.	講座等名	期日	参加者数	活動団体
83	J-PARC ハローサイエンス 医薬へ、IoT へ、宇宙へ、人類社会に貢献する核変換実験施設 計画	2 月 22 日	47	J - P A R C センター
84	J-PARC ハローサイエンス お届けします、K 中間子	3 月 22 日	48	J - P A R C センター
85	3 館スタンプラリー	6 月 1 日～ 6 月 30 日	423	げんでん東海原子力館別館 (公社) 茨城原子力協議会 生涯学習課
86	夏休みスタンプチャレンジ	7 月 23 日～ 8 月 31 日	720	日本原子力発電 (株) 東海村生涯学習課 (公社) 茨城原子力協議会 大洗わくわく科学館 日鉱記念館 日立オリジンパーク
87	3 館スタンプチャレンジ	12 月 1 日～ 1 月 8 日	817	げんでん東海原子力館別館 (公社) 茨城原子力協議会 生涯学習課
88	げんでんスマイルフェア	8 月 19 日 8 月 20 日	408	日本原子力発電 (株)
89	げんでんウィンターフェア	12 月 16 日 12 月 17 日	667	日本原子力発電 (株)
90	げんでん春のぼかばかテラちゃんフェア	3 月 2 日 3 月 3 日	515	日本原子力発電 (株)
91	来て、見て、知って！げんでん東海原子力館別館は楽しいこと がいっぱい！	通年実施	6,623	日本原子力発電 (株)
92	企画展「かるたでよみとく わたしと世界のつながり」	4 月 18 日～ 6 月 18 日	3,752	(公社) 茨城原子力協議会
93	おはなし「身近な防災 いのちを守る！」	6 月 11 日	44	(公社) 茨城原子力協議会
94	アインシュタイン博士からの謎解き挑戦状	7 月 15 日～ 8 月 31 日	1,364	(公社) 茨城原子力協議会
95	アインシュタイン・スクール シリーズ「放射線・原子力の基礎講座」	9 月 7 日	49	(公社) 茨城原子力協議会
96	アインシュタイン・スクール シリーズ「放射線・原子力の基礎講座」	10 月 15 日	44	(公社) 茨城原子力協議会
97	企画展 「こちら「はやぶさ2」運用室 漫画版」	10 月 31 日 ～1 月 8 日	3,378	(公社) 茨城原子力協議会
98	アインシュタイン・スクール シリーズ「放射線・原子力の基礎講座」	11 月 3 日	43	(公社) 茨城原子力協議会
99	クリスマスイベント	12 月 2 日 12 月 3 日	621	(公社) 茨城原子力協議会
100	放射線測定体験	12 月 2 日 12 月 3 日	217	(公社) 茨城原子力協議会
101	アインシュタイン・スクール シリーズ「放射線・原子力の基礎講座」	12 月 10 日	46	(公社) 茨城原子力協議会
102	講演会「冬の星座と惑星のおはなし & 星空観望会」	12 月 18 日	60	(公社) 茨城原子力協議会
103	親子星空観望会 & ナイトミュージアム	1 月 12 日	41	(公社) 茨城原子力協議会
104	企画展「日本の宇宙科学の歴史」	1 月 30 日～ 3 月 17 日	3,293	(公社) 茨城原子力協議会
105	親子星空観望会 & ナイトミュージアム	2 月 9 日	30	(公社) 茨城原子力協議会
106	リニューアルオープニングイベント	3 月 9 日 3 月 10 日	794	(公社) 茨城原子力協議会
107	講演会「近く宇宙、はるか遠く宇宙」	3 月 10 日	41	(公社) 茨城原子力協議会
108	科学館クイズラリー	通年実施	—	(公社) 茨城原子力協議会
109	先端基礎研究センター設立 30 周年記念式典	12 月 6 日	248	JAEA

No.	講座等名	期日	参加者数	活動団体
110	SCIENTIFIC SYMPOSIA	12月7日	134	JAEA
111	原子力の先端基礎研究って？	12月13日	10	JAEA
112	「照沼海岸ゴミ拾いと海の生き物や植物観察 ～ウミガメが安心して卵を産める海岸にするための活動～」	7月2日	40	東海村自然倶楽部
113	昆虫を見つける～似た種類を見分ける～	7月25日	9	東海村自然倶楽部
114	草を食べる虫を探そう～草と虫の関係～	8月8日	10	東海村自然倶楽部
115	阿漕ヶ浦に来る冬鳥を探そう	12月8日	6	東海村自然倶楽部
116	久慈川河口に来る冬鳥を探そう	1月12日	6	東海村自然倶楽部
117	星空の下 DE 語り会	5月27日	10	真砂山 FUN クラブ
行政（生涯学習課を除く）主催講座 8 講座				
118	みんなですこやかウォーキング「白方 桜薫る田園コース」	4月7日	19	健康増進課
119	みんなですこやかウォーキング「ふれあいの森から新緑のコース」	5月12日	21	健康増進課
120	みんなですこやかウォーキング「中丸 パワースポットと芋葉をめぐりコース」	10月6日	29	健康増進課
121	みんなですこやかウォーキング「真崎 いちよう通りとはなみずき通りの散策コース」	11月10日	12	健康増進課
122	みんなですこやかウォーキング「押延・天神山 水と緑の里山コース」	12月1日	28	健康増進課
123	みんなですこやかウォーキング「阿漕ヶ浦・虚空蔵堂コース」	1月12日	28	健康増進課
124	みんなですこやかウォーキング「舟石川 船場稲荷神社と近隣公園コース」	2月2日	27	健康増進課
125	みんなですこやかウォーキング「石神 歴史ロマンの道コース」	3月1日	20	健康増進課
参加者数計			30,837	

※表中の講座名に「ミュオン」「ミューオン」という2種類の用語が存在するが、いずれも「ミュー粒子」のことを指す。表中の表記は、原文のタイトル表記に従った。

○専門講座

「古文書調査隊」 全10回開催 隊員15名

○養成講座

「とうかいまると博物館研究員（第3期）」 全6回開催 受講生9名

3 とうかい子どもキャンパス事業

村内在住の小中学生を対象に、科学実験や工作、野外活動やスポーツなど、幅広い分野でふるさとの資源について学び、地域資源の再発見や村への誇り、自己発見のきっかけづくりの取り組みを行っている。

No.	実施日	事業名	参加者数	内容
1	6月10日	建築士と一緒にストリートファニチャーを作ろう。	17	ストリートファニチャーの設計図の作成
2	6月11日	Scratch レベルアップ講座	10	Scratch を使ったプログラミング教室
3	6月17日	スチームエンジン製作	7	エンジン製作
4	6月24日	製粉体験	30	製粉作業
5	7月8日	ロケット打ち上げと宇宙のロマン	9	ロケットが打ち上がるまでの手順やロケットの説明
6	7月15日	入浴剤ミニロケット	21	フィルムケースと発砲入浴剤を使ったロケット製作
7	7月25日/ 26日	プログラミング教室（2回シリーズ）	33	Scratch を使ったプログラミング教室
8	7月27日/ 28日 8月22日	高橋先生の子ども絵画教室	43	小学校低学年向け絵画教室
9	8月2日	科学作品展相談会	1	夏休みの宿題の相談会
10	8月4日/ 10日	バルーンアート教室	10	イヌやネズミなどのバルーンアートを制作
11	8月5日	村松小自然観察会	26	村松小から校庭の間を自然観察
12	8月9日/ 10日	のぶちゃん先生の顕微鏡名人になろう	20	顕微鏡の使い方学習や観察
13	8月19日	白方小自然観察教室	16	白方小から白方公園の間を観察
14	8月24日	ハロウィンをイメージしたランプを作ろう	30	陶芸体験
15	9月30日	自然観察会 in 大子	15	大子町の自然観察会
16	10月1日/ 22日/ 11月12日/ 12月3日	番組制作体験	27	J WAY と一緒に番組を制作。イベントレポート、アナウンサーカメラマン体験、本社見学
17	10月7日	建築士と一緒にストリートファニチャーをつくろう	14	ストリートファニチャーの設計図をもとに材料の切り出し
18	10月14日	のぶちゃん先生と親子鉄道教室	3	初心者向けの鉄道教室
19	10月21日	芸術の秋「ガラスアート」体験教室	35	ガラスアート作成
20	11月3日	スポーツの秋「ツリークライミング体験会」	30	ツリークライミング体験
21	11月18日	芸術の秋「陶芸体験教室」	27	陶芸体験
22	11月25日	放射線教室で宝物ゲット	11	放射線についての学習
23	12月3日	親子で協力してカイロを作ろう	13	化学カイロ製作
24	12月10日	ミニクリスマスツリー制作	9	松ぼっくりやドングリなどを使ってクリスマスリースづくり
25	12月16日	ハチについて詳しくなろう	21	ハチと上手な付き合い方の学習
26	12月17日	高校生会とクリスマス会を楽しもう！	9	クリスマス会

27	12月23日	クリスマスレクチャー：パワーストーン	9	パワーストーンについての学習
28	1月20日	高柳博士のおもしろビーム教室	12	J-PARC による電磁石教室
29	1月20日	建築士と一緒にストリートファニチャーをつくろう	12	ストリートファニチャーの仕上げ作業とお披露目会
30	2月3日	フィールドワークをしよう	2	交流館の周辺の自然観察
31	2月10日	ナゾトキ～高校生会からの果たし状	9	東海村や交流館の歴史クイズ
32	2月17日	のぶちゃん先生と数学チャレンジ	2	円周率の割出し
33	3月2日	親子理科教室「帰ってきたブラバンキーホルダーづくり」	14	キーホルダーづくり
34	3月16日	コルクボードでおしゃれなインテリアを作ろう！	12	コルクボードづくり
全 34 講座 参加者数合計			559	



建築士と一緒にストリートファニチャーをつくろう



スチームエンジン製作と実験



ツリークライミング体験会



高校生会とクリスマス会を楽しもう！

IV 交流事業・施設活用

1 にぎわいづくり事業

村民団体や民間事業者等の様々な主体と連携し、人と人、人とモノの交流や、にぎわいの創出を生む事業を行っている。

【主催事業】

No.	期日	事業名	参加者数	内容
1	4月25日～ 5月7日	交流館こいのぼり チャレンジ	村内小学校 新一年生	村内小学校新1年生が塗ったこいのぼり塗り絵を交流館に展示。
2	4月29日	交流館春イベント 「がっちゃんこ祭り」	415	交流館・中央公民館を会場として、科学実験やモノづくり、ニュースポーツ体験など様々な活動を体験できるイベント。
3	2月10日	来館者10万人記念イベント	6	来館者10万人を祝うセレモニーを開催。

【共同事業】

No.	期日	事業名	参加者数	内容
1	7月1日	ふるさと体験教室 (青少年育成東海村民会議)	16	屋外交流広場で火起し体験、交流スペースでスポーツ吹矢を実施。
2	8月20日	子どもみこしお披露目会 (東海村子ども会育成連合会)	7単位子ども会	屋外交流広場で手作りみこしのパレードを実施。
3	11月12日	第40回東海やったん祭 (東海やったん祭実行委員会)	493	青少年のお祭りとして続いてきた「東海やったん祭」を開催。青少年団体による「仮面人間を探せ!」、「オセロ返し」、「巨大迷路」など。
4	1月13日 原画展 (1月4日 ～21日)	東海村郷里(ふるさと)かるたDAY (東海村子ども会育成連合会)	20	東海村郷里(ふるさと)かるたの原画展示期間中に、交流スペースで原画の解説及びかるたとり体験を実施。

2 交流事業(関連団体利用)

施設のテーマである「歴史」・「未来」・「交流」を基に、多世代の交流の展開や多様な主体の参画による運営を目的に、公益性の高い事業を団体と連携して実施している。

No.	期日	事業名	内容
1	9月15日～ 9月30日	国際平和のポスター展示	東海ライオンズクラブ主催。 夏季休業中に作成したポスターの展示。
2	10月9日	東海村eスポーツ大会	東海村バーチャル・eスポーツ連盟主催。 交流スペースで「ぷよぷよ」「スマッシュブラザーズ」「Switch Sports」「マリオカート」の4種競技を各部門ごとにトーナメント方式で実施。
3	11月14日～ 11月26日	火災予防ポスター展示	ひたちなか・東海広域事務組合 消防本部主催。 火災予防ポスターコンクールで入選したポスターの展示。

3 視察等受入

令和5年度に受け入れした視察等は以下のとおり。※村内小中学校ジョイント授業を除く

No.	期日	団体名	参加者数	内容
1	5月13日	自然のみどりを守る会	10	体験型講座
2	6月6日	村教育支援センター	5	体験型講座
3	7月11日	日立市平沢地区民生委員児童委員協議会	14	施設見学, 展示解説, 体験型講座
4	7月21日	オープンスペースみらい	20	体験型講座
5	8月2日	日本原子力発電株式会社	20	体験型講座
6	8月9日	日本原子力発電株式会社	20	体験型講座
7	8月23日	日本原子力発電株式会社	20	体験型講座
8	8月23日	那珂市教育支援センター	10	体験型講座
9	8月30日	日本原子力発電株式会社	20	体験型講座
10	9月22日	Office Book Meeting	10	展示解説
11	10月27日	石神小学校 PTA (1年)	50	体験型講座
12	12月16日	キッズルームこども元気塾田彦教室	11	施設見学, 展示解説
13	2月10日	いばらき県央ワーキングホリデー事務局	8	施設見学, 展示解説, 体験型講座
14	2月16日	手話サークルこでまり	15	展示解説
15	3月7日	ひたちなか市社会福祉協議会 釈迦町支部	22	展示解説
参加者数合計			255	



子どもみこし



10万人記念イベント

V 情報発信・広報

1 情報発信・広報ツール

東海村公式ホームページや広報とうかい、SNS（Facebook, Twitter）等で、参加募集や事業紹介などの様々な情報発信を行っている。

（１） SNS 発信

Facebook（東海村ご当地レポーター）フォロワー数	1,577
Twitter（歴史と未来の交流館）フォロワー数	632

（令和 5 年 3 月 31 日現在）

（２） 広報とうかい掲載

掲載号【番号】	内容
6 月 25 日号【No.363】	「ふるさと歴訪」 マッチが照らす村の歴史（高増慧）
10 月 25 日号【No.379】	「ふるさと歴訪」 瑪瑙（めのう）と東海村の縄文人（中泉雄太）
3 月 25 日号【No.384】	祝・歴史と未来の交流館 来館者 10 万人達成！
3 月 25 日号【No.384】	「ふるさと歴訪」 新発見！幻の小さな鉄道の切符箱（林 恵子）

2 発行物

令和 5 年度中に交流館（生涯学習課）で発行した刊行物は以下のとおり。

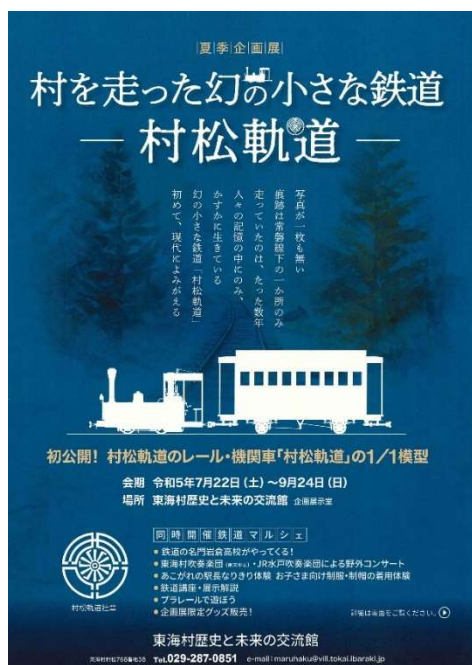
発行月	冊子名	発行部数	内容
5 月	とうかい子どもキャンパス夏編 6・7 月講座一覧表	2,800	とうかい子どもキャンパス 6・7 月講座一覧表
6 月	とうかいまると博物館リーフレット（前期）	3,000	とうかいまると博物館事業講座参加者募集リーフレット
7 月	令和 5 年度夏季マルシェパンフレット	1,000	鉄印帳
7 月	令和 5 年度夏季企画展図録	300	村を走った幻の小さな鉄道 - 村松軌道 -
7 月	エンジョイサマースクール講座一覧表及びスタンプカード	2,400	エンジョイサマースクール講座一覧表及びスタンプカード
9 月	とうかい子どもキャンパス秋編 10・11 月講座一覧表	2,800	とうかい子どもキャンパス 10・11 月講座一覧表
9 月	令和 5 年度夏季マルシェパンフレット	300	鉄印帳（増刷）
11 月	とうかいまると博物館リーフレット（後期）	3,000	とうかいまると博物館事業講座参加者募集リーフレット
11 月	とうかい子どもキャンパス冬編 12・1 月講座一覧表	2,800	とうかい子どもキャンパス 12・1 月講座一覧表
1 月	とうかい子どもキャンパス冬編 2 弾 2・3 月講座一覧表	2,800	とうかい子どもキャンパス 2・3 月講座一覧表
2 月	令和 5 年度夏季企画展図録	200	村を走った幻の小さな鉄道 - 村松軌道 - （増刷）
3 月	令和 5 年度春季マルシェパンフレット	3,000	東海村さくら MAP
3 月	令和 5 年度春季企画展パンフレット	1,000	さくら色・いろ - みんなのさくら -
3 月	まる博ジャーナル 2024 Vol.4	2,000	とうかいまると博物館事業の活動報告

3月	歴史と未来の交流館研究紀要 Vol.4	200	交流館学芸員の調査研究報告書
3月	令和4年度東海村内遺跡発掘調査報告書	300	令和4年度調査・令和5年度整理作業を行った村内遺跡調査報告書

3 メディア掲載

本施設の活動等について、新聞・雑誌等からの取材依頼があり、以下の紙面等に掲載された。

掲載年月	掲載紙	内容
令和5年4月	よみうりタウンニュース	春季企画展「照沼家文書の世界」紹介
令和5年5月	JWAY	がっちゃんこ祭り紹介
令和5年7月	東京新聞	夏季企画展「- 村松軌道展 -」紹介
令和5年8月	よみうりタウンニュース	夏季企画展「- 村松軌道展 -」紹介
令和5年8月	JWAY	大助人形作り紹介
令和5年8月	茨城放送	夏季企画展「- 村松軌道展 -」紹介
令和5年9月	毎日新聞	夏季企画展「- 村松軌道展 -」紹介
令和5年9月	JWAY	ニュースポーツ紹介
令和5年12月	JWAY	高校生会とクリスマス会を楽しもう！
令和5年12月	JWAY	番組製作体験完成作品放送
令和6年1月～3月	JWAY マガジン 28	とうかい子どもキャンパス事業紹介
令和6年2月	JWAY	歴史と未来の交流館が来館者10万人達成
令和6年3月	よみうりタウンニュース	春季企画展「さくら色・いろ - みんなのさくら -」紹介
令和6年3月	茨城放送	春季企画展「さくら色・いろ - みんなのさくら -」紹介
令和6年3月	JWAY	高校生会からの果たし状
令和5年5月～ 令和6年3月	毎日新聞、茨城新聞、JWAY NHK 水戸放送局、朝日小学生新聞 朝日中高生新聞、よみうりタウンニュース	宇宙線ミュオンによる古墳調査事業紹介



VI 文化財

1 資料の収集（令和5年度新規収蔵資料）

（1）寄贈資料

分類	資料名	点数	寄贈者（敬称略）
民俗	計算尺，矢立，タバコ入	各1点	三浦 輝男
自然	岩石標本	25箱	八田 珠郎
民族	子供大将飾	1点	個人
図書	稲の伝来と弥生の墓 ほか	693冊	個人
図書	ワシントン・ナショナル・ギャラリー ほか	10冊	個人
図書	若宮八幡宮叢書 ほか	2冊	個人
図書	大洗の本 第5号 ほか	2冊	個人
図書	おもしろ理科先生，いばらき自然散歩	各1冊	個人
図書	和本	一式	個人
考古	土器片	一式	濱田 芽依 神永 琉海
民俗	イモ洗い棒 ほか	一式	照沼 滋 照沼 美代子
図書	茨城全域修正写真 No.1, No.2	各1冊	二階堂 章信
歴史	歴史資料一式	一式	個人
考古	埴輪片 ほか	一式	渡邊 明

（2）購入資料

分類	資料名	点数
歴史	村松競馬之図（立原杏所筆）	1幅

（3）収集資料（寄贈・寄託・購入を除く新規収蔵資料）

分類	資料名	点数
考古	村内遺跡発掘調査出土品	テン箱7箱
考古	表採資料（試掘調査ほか）	テン箱1箱分

2 資料の特別利用

交流館収蔵資料の令和5年度特別利用は以下のとおり。

利用資料	利用区分	利用目的	利用期間	利用申請者
足踏み式脱穀機 ほか 8点	貸出	世代間交流会資料として	令和5年10月17日～ 令和5年10月18日	真崎地区 社会福祉協議会

3 保存・管理

(1) 資料の保存処理・修繕等

資料名	内容	備考
戸ノ内古墳埴輪接合	修復	

(2) 有害生物管理の実施

① 受入れ資料の燻蒸^{くんじゅう}

・被覆燻蒸

館内トラックヤードで殺虫、殺卵、殺カビのため、ガス薬剤（アルプ）を用いて実施。

実施日：令和5年11月28日～12月1日

② 有害生物調査

文化財害虫・真菌類の生物環境及び空気環境の調査、分析。

・実施期間：令和5年4月～令和6年3月

・館内75箇所設置のトラップによる文化財害虫の生息調査を実施。浮遊塵埃測定を用いた清浄度確認。空中浮遊菌・付着菌測定によるカビ調査。北川式検知管法による空気環境測定。

(3) 史跡等管理

村（生涯学習課）が管理する史跡は以下のとおり。うち、委託等により令和5年度に除草作業等を実施したものは表のとおり。

■生涯学習課管理史跡

石神城跡、舟塚古墳群2号墳、権現山古墳、真崎古墳群、下ノ諏訪古墳群、真崎浦干拓事業舟着場跡、一里塚

■令和5年度維持管理

史跡等	内容
石神城跡	石神城址公園維持管理（通年）、下草刈、倒木処理、竹伐採
舟塚古墳群2号墳	除草（2回）、樹木枝打ち
権現山古墳	樹木枝打ち
真崎浦舟着場跡	下草刈
真崎古墳群	切り株詰め

(4) 指定文化財等保護管理費補助

村内の国登録有形文化財・県指定文化財・村指定文化財所有者が行う保護・修繕事業への補助及び奨励金支給。

対象文化財	内容	補助金額
国登録有形文化財・照沼家住宅主屋	国登録文化財照沼家住宅主屋茅葺屋根葺替	1,971,000 円
村指定史跡・別当山古墳	村指定史跡別当山古墳樹木伐採	57,000 円
県指定文化財・村指定文化財 ・国登録有形文化財	文化財保護奨励金 12 件	216,000 円

4 調査・研究

(1) 交流館研究紀要の刊行

〔目次〕

- ・東海村内出土瑪瑙製品の産地解明に関する研究（1）一久慈川水系瑪瑙の様相について—
中泉雄太，林 恵子，菊池芳文
- ・東海村のサンショウウオ 安嶋 隆，茂又速史
- ・村民の記憶 林 恵子
- ・亀下村にみる自然環境と農村社会 高増 慧

(2) 収蔵資料等の調査・整理

分野	担当者	内容と成果
歴史	高増 慧 林 恵子	古文書（亀下区有文書：収蔵古文書，照沼家文書：村内各機関所有古文書）を整理・目録作成・調査研究し，村内各機関に所蔵の古文書調査の実施要項を改訂し，調査を開始した。夏季企画展「村松軌道」の調査。
民俗	林 恵子	寄贈資料の整理，燻蒸し資料の保全に努めた。 まる博マルシェ「昔の暮らし」展示品の調査。
考古	中泉 雄太 林 恵子	令和4年度実施埋蔵文化財調査の出土品整理，報告書刊行。 令和4年度実施戸ノ内古墳調査における出土埴輪の接合・復元・実測・写真撮影・観察等の整理を委託。 東海村内遺跡出土の瑪瑙製石器の産地調査。 石神城跡の発掘調査。 宇宙線ミュオンによる古墳調査に係る測定器製作及び教育プログラムの運営。
自然	林 恵子	オオウメガサソウの生態調査。
情報	林 恵子 高増 慧 佐々木 友 川崎 大輔	所蔵図書を整理・分類し，郷土研究室に配架。 収蔵品データベースシステムに収蔵資料を登録（クラウド型），一元的な管理・検索ができる仕組みを管理した。

5 指定文化財等一覧

（令和5年5月1日現在）

(1) 国登録有形文化財

名称	数量	登録番号	登録年月日	所有者	所在地
てるぬまけじやうたくおもや 照沼家住宅主屋	1 棟	08-222 号	平成19年7月31日	個人	照沼 23

(2) 県指定文化財

種別	名称	数量	指定番号	指定年月日	所有者・ 管理者	所在地
有形文化財	考古資料 じんぶつはにわ 人物埴輪	1 軀	考第 14 号	平成 6 年 1 月 26 日	東海村	村松 768-38
	同 ほっこめ いせき しゅうつどうぎょくせい 堀米A遺跡出土 硬玉 製 たいしゅ 大珠	5	考第 32 号	令和 4 年 12 月 26 日	同	同
	絵画 けんぼんちゃくしよくしょうとくたいしえでん 絹本着色聖徳太子絵伝	1 幅	絵第 76 号	平成 18 年 11 月 16 日	願船寺	石神外宿 1047
記念物	史跡 いしがみじょうあと 石神城跡	1	史第 41 号	平成 29 年 12 月 25 日	東海村	石神内宿 本城 1244 他

(3) 村指定文化財

種別	名称	数量	指定番号	指定年月日	所有者・管理者	所在地
有形文化財	考古資料 ちよくとう 直刀 および みわだま 三輪玉	直刀 1 三輪玉 8	第2号	昭和56年 2月25日	東海村	村松 768-38
	同 ぶじんはにわ 武人埴輪	1	第6号	昭和59年 3月10日	同	同
	同 どぐう 土偶	1	第7号	同	同	同
	同 かまつきいせき しゅつどいぶつ 釜付遺跡出土遺物	手捏土器 77 剣形品 196 有孔円板 126 勾玉 4 白玉 2 青銅製儀鏡 2 鉄刀 1 土師器 55	第21号	平成14年 7月1日	東海村	同
	同 かさ かぶる だんしほにわ 笠を被る男子埴輪	1	第35号	令和4年 8月30日	東海村	村松 768-38
	同 さんかくきんがたかんむり かぶる ぶじん 三角巾形冠を被る武人 はにわ 埴輪	1	第36号	令和4年 8月30日	東海村	村松 768-38
	歴史資料 じょうしゅうはんだごじょだいじんぐうえんぎ 常州埴田五所大神宮縁起・ はんだじんぐうねんちゅうぎょうじならびにまつしやき 埴田神宮年中行事并未社記	1	第12号	昭和61年 3月5日	豊受皇大神宮	白方 662-1
	古文書 たけがわら しんでんならびに はたた に なりちよう 竹瓦新田 並 畠田ニ成帳	1	第32号	令和4年 8月30日	個人	竹瓦 289
	同 たけがわらわら たんべつえず 竹瓦村反別絵図	1	第33号	同	個人	同
	同 じょうしゅうく じぐんかめしたむらごけんちちよう 常 州 久慈郡亀下村御検地帳	2	第34号	同	東海村	村松 768-38
	彫刻 もくどう あ み だによらいりつどう 木造阿弥陀如来立像 (旧本尊)	1	第26号	平成27年 5月1日	願船寺	石神外宿 1047
	同 もくどう あ み だによらいりつどう 木造阿弥陀如来立像 (厨子入り)	1	第27号	同	同	同
	同 どうどう あ み だによらいりつどう 銅造阿弥陀如来立像	1	第28号	同	同	同
	同 もくどうしょうとくたいしりつどう 木造聖徳太子立像	1	第29号	同	同	同
	同 もくどう じょうりんかんのんざどう 木造阿弥陀如来立像 (現本尊)	1	第30号	同	同	同
	同 もくどうにょいりんかんのんざどう 木造如意輪観音坐像	1	第31号	同	如意輪寺	照沼 55
民俗文化財	有形 じゅうおうどう だつえば 十王像 および 奪衣婆	十王像 10 奪衣婆 1	第8号	昭和59年 3月10日	如意輪寺	照沼 55-1
	同 だんじょぞくたいざどう 男女俗体坐像	2	第9号	同	同	同
	同 しょうきれいじんえま 鐘馗霊神絵馬	1	第11号	同	虚空蔵堂	村松 8
	同 れいげんぼく 霊験木	木片1枚 附 銭53枚 頭髮少々	第20号	平成6年 3月8日	同	同

種別	名称	数量	指定 番号	指定年月日	所有者・ 管理者	所在地
記念物	史跡 ごんげんやま こふん 権現山古墳	1	第 13 号	昭和 61 年 3 月 5 日	東海村	村松 943-1, 2
	同 べつとうやま こふん 別当山古墳	1	第 14 号	同	個人	石神外宿 1208-1
	同 みとはっけい むらまつせいらん ひ 水戸八景「村松晴嵐」の碑	1	第 22 号	平成 14 年 7 月 1 日	東海村	村松 135
	同 ふなつかこふんぐん ごうふん 舟塚古墳群 2 号墳	1	第 23 号	平成 20 年 12 月 24 日	個人	村松 1221-8, 1221-9 の一部
	天然 記念 物 にょいりんじ じょうりょくしょうようじゅ 如意輪寺の 常緑照葉樹	スダジイ 2 タブノキ 2	第 3 号	昭和 58 年 4 月 20 日	如意輪寺	照沼 54, 57
	同 がんせんじ 願船寺のイチョウ	1	第 4 号	同	願船寺	石神外宿 1047
	同 すみよしじんじゃ 住吉神社のサカキ	1	第 5 号	同	住吉神社	石神外宿 1097
	同 エノキ	1	第 15 号	平成元年 3 月 6 日	個人	石神外宿 429-2
	同 カヤ	1	第 16 号	同	個人	須和間 53-1
	同 モチノキ	1	第 17 号	同	個人	石神内宿 1427
	同 ヤマザクラ	1	第 18 号	同	東海村	村松 943-1

(4) 東海村「ふるさとの自然・文化」登録文化財

登録番号	樹木名	本数	所在地
1	キリシマツツジ	1	村松 727
2	カヤ	2	村松 727
3	キリシマツツジ	1	舟石川 552-5
4	キンモクセイ	1	石神外宿 815
5	石神社のスギ(北側)	1	石神外宿 1
6	石神社のスギ(西側)	1	石神外宿 1
8	サツキ(笑い獅子)	1	石神外宿 815
11	ヤブツバキ	1	石神外宿 815
12	ハウノキ	1	村松 2138
13	ヤマザクラ	1	村松 2012-1
14	スギ(住吉神社)	1	須和間 1
15	クスギ	1	村松 2040-4
18	ヤマザクラ	1	須和間 1246-2
21	カシ	1	須和間 589
22	アカガシ	1	須和間 1
23	サカキ	1	須和間 1
24	アカガシ	1	須和間 1

登録番号	樹木名	本数	所在地
25	ヒイラギ	1	亀下 304
26	クロマツ(みこしの松)	1	豊岡 450
27	クロマツ	1	豊岡 450
28	ケヤキ	1	亀下 126
30	スギ(幹まがり杉)	1	村松 1624-1
31	エゾヤマザクラ	1	村松 1370-2
32	スダジイ	1	村松 4-45
33	エノキ	1	村松 4-45
35	ヒサカキ	1	豊岡 1702-8
36	ヤマザクラ	1	船場 616-4
38	ナツグミ	1	照沼 869-1

※7, 9, 10, 16, 17, 19, 20, 29, 34, 37 は登録解除により欠番



人物埴輪（県指定文化財）



堀米 A 遺跡出土硬玉製大珠（県指定文化財）

参考資料

○東海村歴史と未来の交流館条例

令和3年3月24日

条例第1号

目次

- 第1章 総則（第1条―第4条）
- 第2章 博物館（第5条―第11条）
- 第3章 活動施設（第12条―第17条）
- 第4章 雑則（第18条）
- 附則

第1章 総則

（趣旨）

第1条 この条例は、地方自治法（昭和22年法律第67号）第244条の2第1項の規定に基づき、博物館と活動施設とが複合する施設（以下「複合施設という。」）設置及び管理について必要な事項を定めるものとする。

（名称及び位置）

第2条 複合施設の名称及び位置は、次のとおりとする。

名称	位置
東海村歴史と未来の交流館	東海村大字村松768番地38

（複合施設の構成）

第3条 複合施設は、次に掲げる施設をもって構成する。

- （1）博物館
- （2）活動施設

（職員）

第4条 複合施設に、複合施設を統括的に管理運営する館長のほか、副館長（第6条に規定する博物館長を兼ねる。）及び必要な職員を置く。

第2章 博物館

（設置）

第5条 郷土の歴史、自然、民俗等に関する資料を保存し、及び活用するため、博物館を設置する。

（職員）

第6条 博物館に、博物館長及び学芸員のほか、必要な職員を置く。

（事業）

第7条 博物館は、次に掲げる事業を行う。

- （1）実物、標本、模写、模型、文献、図表、写真等（以下「博物館資料」という。）を収集し、保管し、及び展示すること。
- （2）博物館資料に関する電磁的記録を作成し、公開すること。
- （3）博物館資料に関する調査研究を行うこと。
- （4）博物館資料に関する図録、調査研究の報告書等を作成し、及び頒布すること。
- （5）博物館資料に関する講演会、研究会等を開催すること。

- (6) 地域の郷土資料を活用し、及び情報発信すること。
- (7) 学芸員その他の博物館の事業に従事する人材の育成及び研修を行うこと。
- (8) 東海村立の小学校、中学校、図書館、中央公民館等と協力し、その活動を援助すること。
- (9) 前各号に掲げるもののほか、東海村教育委員会（以下「教育委員会」という。）が必要と認める事業

2 博物館は前項各号に掲げる事業の充実を図るため、他の博物館との間において、資料の相互貸借、職員の交流その他の活動を通じ、相互に連携を図りながら協力するよう努めるものとする。

3 博物館は、第1項各号に掲げる事業の成果を活用するとともに、東海村立の小学校、中学校、社会教育施設その他の関係機関及び民間団体と相互に連携を図りながら協力し、地域における教育、学術及び文化の振興その他の活動の推進を図り、もって地域の活力の向上に寄与するよう努めるものとする。

（開館時間）

第8条 博物館の開館時間は、別表第1に掲げるとおりとする。ただし、教育委員会が必要と認めるときは、開館時間を変更することができる。

（休館日）

第9条 博物館の休館日は、次に掲げるとおりとする。ただし、教育委員会が必要と認めるときは、これを変更し、又は臨時に休館日を設けることができる。

- (1) 月曜日（月曜日が国民の祝日に関する法律（昭和23年法律第178号）に規定する休日（以下「休日」という。）に当たるときは、その翌日以降の最初の休日でない日）
- (2) 休日の翌日（当該翌日が土曜日、日曜日又は休日に当たるときは、その翌日以降の土曜日、日曜日又は休日のいずれにも当たらない日）
- (3) 12月29日から翌年の1月3日までの日

（入館の制限）

第10条 教育委員会は、次の各号のいずれかに該当するときは、博物館の入館者に対し、当該博物館への入館を拒み、又は当該博物館からの退館を命ずることができる。

- (1) 博物館資料及び博物館の施設、設備等を損傷するおそれがあると認められるとき。
- (2) 博物館の秩序を乱し、又は他の入館者に迷惑をかけるおそれがあると認められるとき。
- (3) 博物館の管理又は運営上必要な指示に従わないとき。
- (4) 前3号に掲げるもののほか、入館することが不適当と教育委員会が認めるとき。

（損害賠償の義務）

第11条 博物館資料及び博物館の施設、設備等を損傷し、又は滅失した者は、教育委員会の指示するところに従ってこれを原状に回復し、又はその損害を賠償しなければならない。ただし、教育委員会がやむを得ない事由があると認めた場合は、この限りでない。

第3章 活動施設

（設置）

第12条 歴史、自然、科学等を通じた体験活動及び多世代間の交流を促進し、もって地域の活性化に寄与するため、活動施設を設置する。

（活動施設の構成）

第13条 活動施設は、交流スペース、屋外交流広場及び飲食提供施設をもって構成する。

（利用時間）

第14条 活動施設（屋外交流広場を除く。）の利用時間は、別表第2に掲げるとおりとする。ただし、村長が必要と認めるときは、利用時間を変更することができる。

（休業日）

第15条 活動施設の休業日は、次に掲げるとおりとする。ただし、村長が必要と認めるときは、これを変更し、又は臨時に休業日を設けることができる。

- （1） 月曜日（月曜日が休日に当たるときは、その翌日以降の最初の休日でない日）
- （2） 休日の翌日（当該翌日が土曜日、日曜日又は休日に当たるときは、その翌日以降の土曜日、日曜日又は休日のいずれにも当たらない日）
- （3） 12月29日から翌年の1月3日までの日

（利用の制限）

第16条 村長は、次の各号のいずれかに該当するときは、活動施設の利用者に対し、当該活動施設の利用を拒み、又は当該活動施設からの退去を命ずることができる。

- （1） 活動施設の施設、設備等を損傷するおそれがあると認められるとき。
- （2） 活動施設の他の利用者に迷惑をかけ、又はかけるおそれがあると認められるとき。
- （3） 活動施設の管理又は運営上必要な指示に従わないとき。
- （4） 前3号に掲げるもののほか、活動施設を利用することが不適当と村長が認めるとき。

（損害賠償の義務）

第17条 活動施設の施設、設備等を損傷し、又は滅失した者は、村長の指示するところに従ってこれを原状に回復し、又はその損害を賠償しなければならない。ただし、村長がやむを得ない事由があると認めた場合は、この限りでない。

第4章 雑則

（委任）

第18条 この条例に定めるもののほか、この条例の施行に関し必要な事項は、教育委員会が規則で別に定める。

附 則

この条例は、令和3年7月24日から施行する。

附 則

この条例は、令和5年4月1日から施行する。

別表第1（第8条関係）

区分	開館時間
火曜日から金曜日まで（休日を除く。）	午前9時から午後7時まで
土曜日、日曜日及び休日	午前9時から午後5時まで

別表第2（第14条関係）

	区分	利用時間
交流スペース	火曜日から金曜日まで	午前9時から午後7時まで
	土曜日、日曜日及び休日	午前9時から午後5時まで
飲食提供施設	火曜日から金曜日まで	午前9時から午後7時までの間において 村長が別に定める時間
	土曜日、日曜日及び休日	午前9時から午後5時までの間において 村長が別に定める時間

東海村歴史と未来の交流館年報

令和5年度 第3号

編集・発行 東海村教育委員会 生涯学習課
〒319-1112
茨城県那珂郡東海村村松 768 番地 38
TEL 029-287-0851

発行日 令和6年8月